



令和6年度

校訓

誠実親和

美瑛町立美馬牛中学校 グランドデザイン

【学校教育目標】

ともに願い、高め、そして未来へ（令和6年制定）

育成を目指す資質・能力 何ができるようになるか

○学校教育の基本

- ねらいに向かって協働して粘り強く努力する力（学びに向かう力・人間性等）
- 自己決定、見通し、振り返りながら学習する力（思考力・判断力・表現力等）
- 自分の思いや考えを広く伝える力（生きて働く知識・技能）

今年度の重点目標

生徒の成長を支える組織的な教育活動

①9年間を見通した教育課程の編成

②全教職員が関わる支援教育

③自ら学ぶ力を育む授業改善

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- 教育課程、学習指導等の評価と改善
- 学びの見通しを生徒にもたせ、振り返りを重視した授業の充実
- 諸調査、検査に基づく実態に即した授業改善

子どもの発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする生徒への指導

〈生徒の実態〉（自己評価）4点満点

- ・学校で充実感や満足感を味わえる 2.9
- ・授業はわかりやすい 3.3
- ・先生は生徒のことを考えてくれる 3.7
- ・毎日1時間以上家庭学習をしている 2.2
- ・部活動で心の成長をしている 3.3

「美馬牛」が目指す子どもの姿

「生きる力を身に付け、他者とともに未来へ歩む」

9年間で身に付けさせたい生きる力

- ・自ら進んで様々な課題に取り組み、解決できる力
- ・他者と協働し、思いやる心や感動する心など豊かな人間性
- ・行動し、粘り強く最後までやりとげる強い心と体

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ・基礎的、基本的な内容
- ・キャリア教育
- ・論議し、考えを深める道徳
- ・主体的な活動を通し社会性や人間関係

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ・主体的・対話的で深い学びの充実
- ・GIGA スクール構想による個別最適な学び
- ・仲間と協働した学校行事

実施するために何が必要か

○実行力ある職員集団 ○指導体制の充実（小中連携） ○家庭・地域との連携・協働

- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 小中一貫教育を目指した指導体制
- 家庭・地域・関係機関との連携
- 全ての職員の力を合わせた校務運営
- すべての生徒に対する配慮の充実

- PTA や地域の外郭団体との連携
- CS との連携・協働での業務の効率化
- 家庭・地域・第三者からの評価による教育活動の点検と改善
- 学習相談、教育相談の充実